

— 公共空間活用例 —

4-4 札幌市地下歩行空間

「北海道授産品フェア」

実施場所	札幌市地下歩行空間北3条交差点広場（西）
開店期間	平成27年2月21日～2月22日 及び2月27日～2月28日（開店日数4日）
開店時間	10時00から16時00
開店準備時間	9時00から10時00
閉店作業時間	16時00から17時00

催事は、新規雇用者（店舗管理者）1名、法人従業員1名、訓練生5名、訓練指導員（法人既存職員）4名及び参加事業所から非雇用訓練生10名の体制で対応しました。

4-4-① 設置条件

本事業において、札幌地下歩行空間を活用する際の店舗設置及び運営において、歩行空間管理者から示された条件は主に次のとおりです。

- ① 給排水設備無し
- ② 火気厳禁
- ③ サンプル試食可能
- ④ 大声での呼び込み禁止
- ⑤ 通路部分でのチラシ配布禁止
- ⑥ その他歩行妨害行為禁止等

＜「札幌駅前通地下広場 利用規約」より抜粋＞

4-4-② 運営コンセプト

事業受託者は「世界に翔ばたく未来の開拓使～北海道から世界へ世界から北海道へ～」という赤れんが庁舎前庭や北海道本庁舎1階交流広場と同じコンセプトを設定し、札幌市地下歩行空間での北海道内事業所の商品を販売しました。

店舗構造と運営内容

実施した場所は札幌地下歩行空間の中で最も広い面積（300㎡）であり、スクリーン2台を使用し、参加事業所紹介のDVDを放映し、各事業所の活動内容等をPRしました。

参加事業所の募集は、北海道庁や受託事業者のホームページを使用し、道内の事業所に公募し、事業所に参加及び訓練の実施協力を得ました。



地下歩行空間のスクリーンで放映した参加事業所の紹介映像

出品種類別にブースを配置し、来場者のスムーズな導線に心掛け、店内のレイアウトを作成しました。

また、物品数や催事から得られた課題をもとに、連日レイアウトの修正を行い、来店し易い環境に心掛け、商品が通行者の目に留まる陳列など工夫しました。

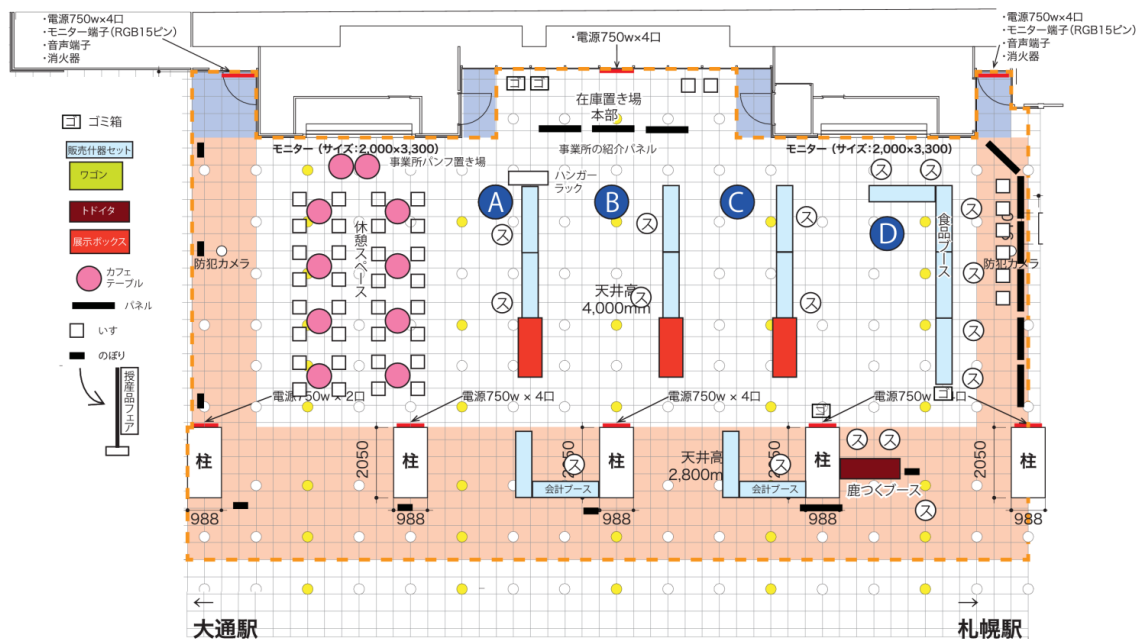


食品類はバスケットを活用



小物類はラックを活用

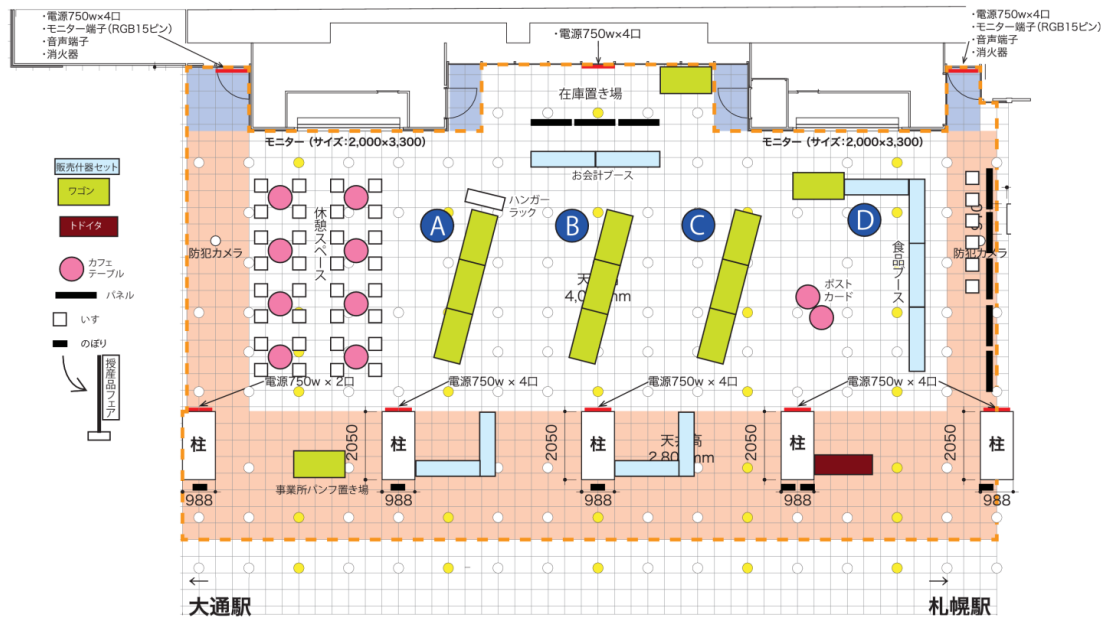
2月21日（土）店舗レイアウト



<レイアウト等の状況と課題>

- ・物販当初は陳列台（A, B, C）を平行に配列
- 店内循環のし難さ、雰囲気硬さが目立ち、商品閲覧の閲覧機会の減少。
- ・導線混乱位置に会計ブースを配置
- 位置情報の認知のし難さ、購買者の導線への影響。
- ・わかりにくい休憩スペースの設置
- 閑散として、店舗と切り離された空間。
- ・店内 BGM の未活用
- 店内雰囲気が寂しい印象となり、購買意欲の低下・販売員のモチベーションに影響
- ・各ブースによる集客差
- 服飾・小物等ブースに比べ、食品ブースの利用に偏る傾向

2月22日（日）・27日（金）店舗レイアウト



<2月22日レイアウト等の変更点と改善効果>

- ・物品専用の陳列台（A, B, C）の配列を平行配列から斜行配列へと変更。
- 結果、来客者の店内循環が改善。
- ・会計ブースを店内中央奥に配置、併せて掲示物の設置。
- 結果、購買者に混乱が生じる事無く、円滑な導線が確保された。
- ・休憩スペース通路側及び卓上に本事業に関する資料、事業所・製品パンフレットを配置。
- 休憩スペース利用者への催事の主旨理解や商品閲覧の促進につながった。
- ・集客あるブース（主に食品類）付近、来場者の認識しやすい位置に小物類を配置。
- 小物類の見やすさ、27、28日の売上数量の増加

<販売の状況と効果・検証>

上記、変更内容が22日の販売売上に反映される結果とはならなかったものの、店舗内の配置、導線の確保、商品閲覧の機会増など売場環境の質向上を図る事が出来たと考えられます。

<2月27日レイアウト等の変更点と改善効果>

・クラシックを基調としたBGMの活用

→ 店内の雰囲気改善され、来場者の購買意欲、販売員のモチベーション向上につながった。

<販売の状況と効果・検証>

BGMの使用により、店内の雰囲気が明るくなり、来店者が違和感なく商品閲覧出来る環境、販売員のモチベーション向上を提供する事が出来たと考えられます。

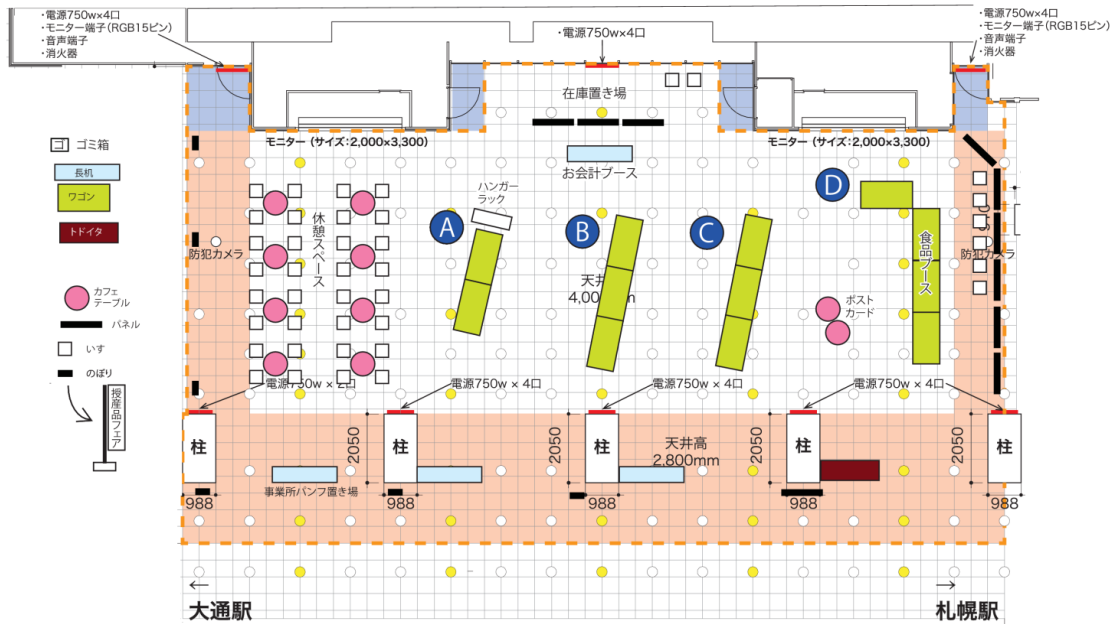
また、認知度の高い商品もあり、来場者数の多い販売日となりましたが、22日に実施した各変更点が活き、混雑時も導線等に大きな混乱はみられませんでした。

<2月27日レイアウト等の課題>

・商品数（在庫）の減少

→ 陳列台に空間が目立ち、店舗景観、消費者の購買意欲に影響が出る可能性

2月28日（土）店舗レイアウト



＜2月28日レイアウト等の変更点と改善効果＞

- ・ 陳列台（A、食品ブース）を一つ減少させ、陳列台の空間が目立たないよう商品を陳列
→ 陳列台の景観を維持

＜販売の状況と効果・検証＞

陳列台の景観は維持できましたが、部分的な措置であり、店舗全体の景観を損なう結果となりました。販売数・売上の減少には影響しなかったものの、効果的实施とはなりませんでした。

＜2月28日レイアウト等の課題と改善案＞

- ・ 陳列台を減らしたことで、店舗全体にスペースが目立ち、売場が寂しく感じられた
→ 常に一定の商品数（在庫）の確保が必要

札幌市地下歩行空間での催事に係る課題と改善策		
陳列台の配置方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 立体感ある店舗の演出 ・ 商品をどう閲覧頂くか 	<p>課題：初日の販売時は物品専用の陳列台（A, B, C）が平行配列であったため、店内の立体感を演出する事が困難でした。また来店者の通路が塞がれ、店内を循環し難い配置となっていたことが判明。</p>
		<p>改善策：22、27、28 日の陳列台の配置に反映させました。</p> <p>22 日以降は初日と比較し、来店者の店内循環が円滑になりました。</p>
会計ブースの配置場所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 明確な配置 ・ 来退店者の導線 	<p>課題：21 日の販売時は会計時の混雑に備え、通路側に 2 か所の会計ブースを配置しましたが、会計ブースが分かり難く、購買者の導線が混乱する結果となりました。</p>
		<p>改善策：22 日以降は会計ブースの配置を店舗奥中央に配置、はっきりと認識できるよう掲示物で示し、配置の不明確さや導線の乱れなどの改善を図りました。</p>
店内のBGM	<ul style="list-style-type: none"> ・ 店内の雰囲気作り 	<p>課題：BGMの有無が店舗の雰囲気を作る一つの要因となりました。21、22 日は設備の都合上、BGMがない状態でしたが、店内の広い空間が相乗し、非常に寂しい雰囲気となりました。</p>
		<p>改善策：27 日以降はクラシックを基調としたBGMを取り入れ、店内の雰囲気づくりを意識しました。</p>
休憩スペースの有効活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 店舗との関連性 	<p>課題：当初は店舗と休憩スペースが切り離された空間となってしまう、休憩する方が店舗内を循環する場面がみられませんでした。</p>
		<p>改善策：休憩スペースの利用者に店舗利用を促せるよう、本事業に関連する資料を目に留まる位置（通路付近や卓上）に配置し、店舗への利用促進に向け工夫を図りました。</p>

認知度の高い商品の販売	<ul style="list-style-type: none"> ・ 集客率の向上 ・ 相乗効果の期待 	<p>課題：計4日間の販売を実施し、目玉商品となる認知度の高い商品（27日に販売したお餅）の有無で集客率・他商品の売上に大きな差がみられた。</p>
		<p>改善策：本催事では改善策の実施には至らなかったものの、販売日毎に認知度の高い商品の配置を行う事で、来場者の確保と他商品の閲覧・購買機会などの相乗効果が期待される。</p>
商品の配置	<ul style="list-style-type: none"> ・ 集客差の改善 	<p>課題：服飾・小物類の商品閲覧はあるものの、食品類ブースと比較すると商品を手にする場面や足を止める場面は少ない状況でした。</p>
		<p>改善策：集客が目立つブース付近に配置、また通行者の目に留まりやすい通路側にも陳列し、複数個所に配置した。結果、商品を閲覧する機会を増やすことにつながりました。</p>
販売商品（在庫）の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・ 商品数の減少 ・ 販売日を問わず安定した販売商品数の確保 	<p>課題：販売最終日（28日）には商品数の減少が顕著にみられ、追加発注の調整都合がつかなかった事もあり、陳列台を一部減らし、商品スペースが目立たない措置を行いましたが、店内に空きスペースが生まれ、やや寂しくなってしまう雰囲気となってしまいました。</p>
		<p>改善案：販売日問わず、一定の商品数が提供できる在庫の確保が必要と考えられます。</p>

<参加事業所一覧>

参加事業所数は延べ 23 事業所（道内 7 市町村）、商品数 689 種類でした。

法人名	施設名	市町村	出店日			
			21日(土)	22日(日)	27日(金)	28日(土)
特定非営利活動法人 海の貝	地域活動支援センター海の貝	網走市	○	○	○	○
社会福祉法人タンポポのはら	ギャラリーヴィン	石狩市	○	○	○	○
特定非営利活動法人 ともに	障がい者就労支援事業所 ワークショップようてい	倶知安町	○	○	○	○
社会福祉法人白老宏友会	多機能型事業所ポプリ	白老町			○	
社会福祉法人 雪の聖母園	就労支援センターオプス	月形町			○	
特定非営利活動法人 PCNET	Yuni-Factry	由仁町	○	○	○	○
特定非営利活動法人 PCNET	PCNET-SAPPORO	札幌市	○	○	○	○
特定非営利活動法人 PCNET	Shinano Garden	札幌市	○	○	○	○
特定非営利活動法人 すこやかライフ	就労継続支援B型 軽食喫茶 sakura	札幌市	○	○	○	○
特定非営利活動法人 愛西ケアランド	愛西ケアランド	札幌市	○	○	○	○
株式会社オアシス	就労継続支援A型 アウルの杜	札幌市	○	○	○	○
株式会社 クローバーズ	障がい者就労継続支援事業所 B型 クローバーズ	札幌市	○	○	○	○
合同会社ヒューマンパワー	障がい福祉サービス事業所 ヒューマンパワー	札幌市			○	○
特定非営利活動法人 北の青空	NPO法人 北の青空	札幌市	○	○		
株式会社 ふきのとう	ほおずき	札幌市	○	○	○	○
株式会社 ふきのとう	多機能型社会福祉事業所 ふきのとう	札幌市	○	○	○	○
社会福祉法人さくら協働福祉会	ていね・さくら館	札幌市	○			
NPO法人しあわせ健康会	サポートセンター札幌	札幌市	○	○	○	○
社会福祉法人 愛敬園	障がい福祉サービス事業所 北愛館	札幌市	○	○	○	○
NPO法人きぼうの森	きぼうの森	札幌市	○	○	○	○
特定非営利活動法人 畑とキッチン	畑とキッチン	札幌市	○	○	○	○
医療法人社団林下病院	ハピネスロード	札幌市	○	○	○	○
北海道札幌東商業高等学校		札幌市	○	○		